

## 【プラハのティーズ教会】

中田博久

昨年前期に「ヨーロッパの歴史I」を受講し「神聖でなく、ローマ的でもなく、帝国でもない神聖ローマ帝国」に興味を持ちました。

(因みに、ローマ帝国と神聖ローマ帝国は全くの別物です)

そこで、神聖ローマ帝国の皇帝を多く輩出したハプスブルク家ゆかりの地、プラハ、ウィーン、ブダペストをめぐる旅「ハプスブルク家の旅」と洒落込み、今年の6月中旬 旅にでかけました。

スタートのプラハの初日に国立マリオネット劇場で「ドン・ジョバンニ」を観劇したのち 旧市庁舎前広場を寝ぼけまなこで歩いていると「これぞ中世」といったティーズ教会が綺麗にライトアップされていました。

その美しさに感動し、「私にも撮れるんです」とばかりiPhoneでパチリとやりました。

写真下手な小生の会心の一枚です。